

【全年次】

## 学校<sup>あっせん</sup>斡旋による就職を希望する生徒 就職活動開始

今年度の求人票は7月1日（月）より企業から配付がはじまり、7月8日（月）より閲覧を始めています。就職活動を行っているのは令和2年3月に卒業見込みのある生徒で、「進路説明会」「就職希望者説明会」に参加したうえで、「就職斡旋依頼書」を提出済の生徒です。

閲覧できる求人票は「インターネットによる全国の高校への公開」を「可」としている求人票と、郵送等で受け付けた求人票を整理した順番に見ることができます。

### （1）人事担当者が来校して手渡しする場合もある

企業によっては学校での皆さんの普段の様子や高校生がどんな職種に興味を持っているのかを知りたくて、人事担当者が直々に求人票を持参いただくこともあります。

### （2）全国の高校生と同じスタートラインに立とう！

#### 《学校斡旋による就職活動の主な日程》

次の①～⑦の順番で活動を行います。

- ①求人票閲覧開始 : 7月8日（月）
- ②会社訪問 : 主に夏季休業期間中
- ③応募書類発送 : 9月5日（木）以降
- ④採用試験 : 9月16日（月）以降
- ⑤内定 : 約7日後
- ⑥無事卒業 : 令和2年3月 ⑦入社 : 令和2年4月1日

「学校斡旋による就職活動の主な日程」で示したとおりに早い段階での決断・実行が伴えば全国の高校生と同じスタートラインに立つことができます。「明日決める」「来週決める」などと先延ばしをしているうちに、条件の良い求人はいつの間にか他の人に取られてしまいます。保護者の方、担任の先生に相談をしながら早めの行動を取りましょう。

コミュニケーション力を高めよう！

## “コミュニケーション力”を高める必要性

「なかなかアルバイトの採用試験に受からない」「アルバイトの採用試験を受けて“あとで連絡するから・・・”といわれてそのまま連絡がない」「がんばって働いたのに辞めさせられた」「うまく自分の気持ちが伝えられない」。これらの経験のある人は、もしかしたらコミュニケーション能力をもっと伸ばす必要があるのかもしれない。

### (1) 進路で考えられる影響

学校<sup>あっせん</sup>幹旋による就職の場合、採用試験で必ず面接があります。面接で「小さな声しか出ない」「会話がかみ合わない」「相手が期待しているであろう回答が導き出せない」などが原因となり、内定をいただけないケースが相次いでいます。卒業年次になって急にに取り組むのではなく、在学中から様々な練習を重ねる必要があります。

### (2) 力を高めるための取組

#### ① 学校の授業

1年次では「産業社会と人間」などでコミュニケーション活動に参加していると思います。この授業に積極的に参加することも力を高めることにつながります。

#### ② インターンシップへの参加

就業体験を通じて、「自分の知っている大人」以外の大人とたくさん話をすることができます。“場数を踏む”ことにより、「会社見学」「採用試験」などへの対策にもなります。

#### ③ 外部の団体が主催する講座の受講

「NPO法人」や「民間企業」が運営する講座があります。ほとんどの講座は有料ですが、比較的安い価格で受講できるものもありますので、積極的に活用をしてみましょう。

「ふりがな」つきは裏面へ<sup>りめん</sup>